

助六 月替わり弁当

招福弁当

1月



新春を飾る彩り鮮やかなお弁当です。

【1月限定】招福弁当 1個 2,000円 (税別)

1月の
こだわり
メニュー

- ・海老真丈の五色あられ揚げ
- ・牛肉人参大根巻き

※ご予約はご来店、お電話にて、ご指定日の前日までに品名・個数をお知らせください。
※個数変更またはキャンセルの場合は、ご指定日の前日までにお知らせください。
※お弁当は配達のみとさせていただきます。※内容は多少変更になる場合がございます。

成人のお祝いは、ご家族で盛大に。

成人式

成人を迎えたら、ご家族で乾杯！祝いのこの日、子供の成長をしみじみと感じられることでしょう。また、ご両親へ感謝を伝える良い機会でもありますね。助六では、陶器でお出しする生ビールや大垣名物の升で頂く日本酒、そしてシャパンやワイン等多数取り揃えております。大切なご家族のお祝いの日が、思い出に残るものになります様、心を込めておもてなしさせていただきます。

成人式お料理コース
7,000円・8,000円・10,000円 (サービス・席料込、税別)

日本の四季、風土、地理

解答と解説

今では同じように扱われていますが、その歴史や目的は大きく異なります。「銚子」は平安時代生まれで、もともとは取っ手がついた鍋型の容器で結婚式の三三九度の儀式で使われる酒器です。一方、「徳利」は江戸時代に作られたもので、燗鍋に入れて酒を温めるのに適しています。現在の飲み屋などで使われているのはほとんどが徳利ですね。



※写真は蘭コース ※季節によって内容は変わります

法要のお料理

桔梗コース ¥7,000 (サービス席料込、税別)
蘭コース ¥8,000 (サービス席料込、税別)
特別懷石 ¥10,000 (サービス席料込、税別)

椅子席、掘りごたつ個室4～60名様まで
人数やお気遣いにご相談下さい。

法要のお勤め
祭壇、お花の手配など、宗派問わずご用意させていただきます。

15名様以上～、送迎も承ります。

※写真は百合プラン ※季節によって内容は変わります

お祝いのお料理

ガーベラプラン ¥10,000 (サービス席料込、税別)
百合プラン ¥12,000 (サービス席料込、税別)
薔薇プラン ¥14,000 (サービス席料込、税別)

椅子席 又は、掘りごたつ個室をご用意いたします。
人数やお気遣いにご相談下さい。

結婚、納戸ウェディング、お喰い初め、七五三など様々なお祝い行事に対応いたします。

名物女将の和食マナー講座

ふぐの美しい食べ方

助六の名物女将がお伝えする和食マナー講座です。お食事の大切な席では、正しい作法で美しく食べたいですね。今回は、この時期だけしか頂けない旬の「ふぐ」を美味しく、楽しく学びます。

日 時：
平成29年1月28日(土) 11時30分～
参加費：
3,200円 (食事・ウーロン茶1本付)



「中の坊で一生懸命修業している時期に、たまたま今の女将と縁があり結婚いたしました。助六で調理長として任され、自分なりに頑張っ続け現在に至ります。」

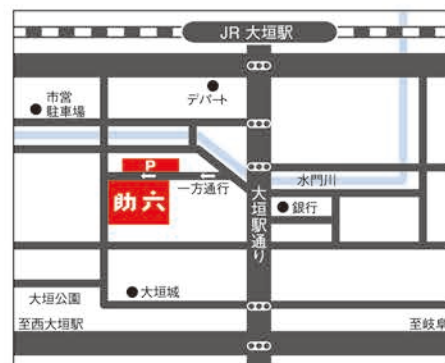
助六 社長
今月のコラム

料理長の部屋 <http://hideyuki-nakamura.jimdo.com/>
女将ブログ http://blog.livedoor.jp/chikage_sukeroku/
facebook 中村 智景 または 四季料亭 助六 検索

四季料亭

助六

岐阜県大垣市高砂町1-20
Tel.0584-81-1290
<http://www.sukeroku.com>
✉sukeroku@oregano.ocn.ne.jp



2016
12月20日号
Vol. 60
〔発行〕2016. 12. 20

助六新聞

四季料亭

助六

岐阜県大垣市高砂町1-20

日本の人生儀礼

「葬儀」

そうぎ
英語：Funeral

葬儀とは、皆様も一度は参列し、悲しみを感じたり、故人との最期のお別れの場として利用した事があるかとは思いますが。葬儀の意味とは実に様々な考え方があるとされており、日本では旧石器時代から死者を葬る儀式として行われていました。葬儀は悲しみの場と考えられることが多いように感じますが、他国では死者の新たな門出の祝いとして、盛大に明るく葬る場合もあるようです。日本における葬儀の意味合いは様々で、特に葬儀には宗教の概念が深く関係しており、故人の宗教感や、参列者の宗教感により意味合いが異なる場合もあります。また精神的な処理だけのためではなく、社会的処理として、誰が亡くなったのか？またどのようにご遺体进行处理するのかという意味も含まれています。葬儀の流れや方法は宗派により異なりますが、葬儀の前夜に「お通夜」がもうけられ、死者とのお別れまた死者を魔物から守る魔除けの意味も込められています。そのため、通夜の晩には、一日中誰かが遺体に付き添い、線香や灯りを灯し続け、死者の胸元に魔除けとして刀を置いておきます。これも宗派や地域により方法がこととなります。そして参列者はお清めの塩を盛るな



どして死者の魂がついてしまわないようになどと考えられています。また葬儀は、死と生について考える場でもあります。人は死を感じることは他人の死からしか学べないので、死と、また遺体と直面することで、死とはどういう事か？改めて生きることについて考えさせられる場ともなります。葬儀は、人が生きた証しを残す場、これから生きる方へのメッセージを受けとる大切な場でもあります。

助六は、そのような場での喪主様のサポートも、心を込めておもてなし致します。

助六
TOPICS

法要のお食事もお任せください。

ご葬儀後の法要は、助六にお任せください。宗派等問わず、ご準備させていただきます。お花の準備や送迎等もご相談ください。心を込めておもてなしさせていただきます。
<http://www.sukeroku.com/plan/houyou.html>

法要のお食事もお任せください。

ご葬儀後の法要は、助六にお任せください。宗派等問わず、ご準備させていただきます。お花の準備や送迎等もご相談ください。心を込めておもてなしさせていただきます。
<http://www.sukeroku.com/plan/houyou.html>

本年もお世話になりました。

年末年始の休業日
12/31～1/3 まで

本年も残すところあと僅かとなりました。本年中は皆様にご格別なお引き立てを賜り、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。本年は、一昨年とは対照的な季節の移り変わり、雪が少なく春が長く感じられ、夏の長引く雨が大地を震撼させました。秋の実りは豊かで、また素晴らしい紅葉を長く感じることができた穏やかな季節でした。助六では、恒例のゴルフ会を今年も開催することができ、多くの方々にご参加いただきました。本当に有難うございました。料亭ならではのウェディングのご提案をさせて頂き、たくさんの結婚披露宴を行って頂きました。お祝いの席でおもてなしさせて頂ける事嬉しく存じます。また、WEBでの反響も多く頂き、これらすべてが皆様のおかげと感謝いたしております。来年も変わらぬお引き立てを賜ります様、宜しく願い申し上げます。来る年の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

春夏秋冬を楽しむ暮らしの
歳時記手帖

1月 January

睦月

1月は、旧暦で「睦月(むつき)」とよびます。正月に親しい者が集まり睦み合うという事から『睦月』より付けられました。今は、年賀状などで挨拶するのが多く一般的ですが、昔は親しい方、お世話になった方に直接会って挨拶するのが一般的でした。その他、稲の実をはじめて水に浸す月で、「実月(むつき)」が転じたとする説。また、元になる月で、「もとつき」が「むつき」に転じたとする説があるようです。1月(お正月)には、皆で寄りあって、一年を無事に過ごせるよう年の初めを祝う会を催されてはいかがでしょうか。寛ぎの個室でゆったりと過ごして頂ける助六へどうぞ。